

緑のカーテン取り組み情報



お名前	昭和町中央公民館相談室コミュニティスクール（昭和町）		
育てた植物の種類	ゴーヤ2種（沖縄中長ゴーヤ・アバシゴーヤ）		
設置場所	昭和町中央公民館相談室コミュニティスクール前2階屋上の西側窓全面		
カーテンの大きさ	高さ：約 5 m, 幅：約 5.5 m	取り組み年数	1年目

緑のカーテンの効果

昭和町中央公民館相談室コミュニティスクールの緑のカーテン作りは今年が初めてです。相談室コミュニティスクールは、昭和町中央公民館の2階にあり、西側には大きな窓があります。その窓からの西日とコンクリートの屋上の照り返しは強く、その暑さは想像を絶するものがあります。そのため、窓には厚いカーテンをつけ、ここ何年も窓やカーテンを開けることはありませんでした。窓の前には家具を置き、窓があることさえ忘れてしまうような状態でした。そこで、今年は緑のカーテンに挑戦することにしました。その結果、緑のカーテンの効果は想像以上でした。室内の気温も格段に下がり、冷房を入れる回数も減りました。また、大量のゴーヤが収穫でき、ゴーヤ料理を楽しみました。ゴーヤジュースで喉を潤しました。緑のカーテンは目も楽しませてくれました。緑のカーテンを通り抜ける爽やかな風で身体も心も癒されました。公民館利用者や役場来庁者と緑のカーテンやゴーヤの話題で盛り上がり、コミュニケーションを図ることもできました。

育てる際の工夫・苦労

プランターでの栽培のため、水やりには注意を払いました。朝夕の水やりはもちろん、休日や連休中の水やりも欠かすことはありませんでした。土壌や肥料にも気を配りました。苗も比較的強く、育て易い接ぎ木の苗にしました。屋上の強い照り返しのため、プランターの下に台を置き、その周りに日陰を作り、温度管理にも注意を払いました。また、屋上の風は非常に強く、支柱やネットも強いものにし、組み立て方も工夫しました。害虫や病気にも注意を払った結果、緑のカーテンではなく、緑の壁のように大変立派に育ちました。緑のカーテンの素晴らしさを実感、体感しました。

感想・楽しみ方など

毎日、驚くほどたくさんのゴーヤが収穫できました。そのため、公民館利用者や役場来庁者などにも配りました。ゴーヤチャンプル、ゴーヤの佃煮、ゴーヤの肉詰、ゴーヤカレー、ゴーヤジュースなどゴーヤ料理の話題を多く聞くこともできました。緑のカーテンが町民の健康づくりにも一役買っているようで、大変うれしく思いました。